

随意契約結果書

物品等の名称及び数量	インドネシアにおける電子基準点網の利活用に関する調査・検討業務
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官国土地理院長 高 村 裕 平 茨城県つくば市北郷1番
契 約 締 結 日	令和 4年 8月22日
契約の相手方の氏名及び住所	インドネシアにおける電子基準点網の利活用に関する調査・検討業務 パスコ・国際建設技術協会共同事業体 東京都目黒区下目黒一丁目7番1号
契 約 金 額 (消費税及び地方消費税含む)	10,494,000円
予 定 価 格 (消費税及び地方消費税含む)	10,496,508円
随意契約によることとした理由	<p>本業務は、インドネシアにおける課題である地盤沈下の監視において、地盤・地殻変動に関するインドネシアの状況調査、地盤沈下による地盤・地殻変動の監視についての試験解析及びインドネシアの関係機関との会議等を実施する業務である。</p> <p>本業務の実施にあたっては、Lバンドの干渉SAR技術を用いた地盤・地殻変動解析や地理空間情報分野の海外展開に関する調査の実績を有する者から、その専門知識と経験を生かし、インドネシアの状況調査と試験解析及び関係機関との会議等を効果的に組み合わせた実現性の高い内容を実施する必要があったため、企画競争による手続を行ったものである。</p> <p>本件について、企画競争を行い、本業務の企画提案書を特定するための選定基準に基づき評価を行った結果、インドネシアにおける電子基準点網の利活用に関する調査・検討業務パスコ・国際建設技術協会共同事業体の企画提案書が、本業務の企画及び実施に関し適格であると判断したため、本業務の契約相手としてインドネシアにおける電子基準点網の利活用に関する調査・検討業務パスコ・国際建設技術協会共同事業体を特定した。</p> <p>よって、上記の契約の相手方と会計法第29条の3条4項、予算決算及び会計令第102条の4第3号に基づき、随意契約を行うものである。</p>
備 考	